

プログラム

第1日 6月27日(金) 第1会場(多目的ホール)

開会式 9:30 ~ 9:40

EL1 教育講演1『医療安全』 9:40 ~ 10:10

座長：有賀 徹（一般社団法人 TMG 本部 横浜支部）

EL1 『安心な医療につながる「やさしい日本語」』
有賀 麻輝江（国際医療福祉大学 人事部 人事研修室）

EL2 教育講演2『医療安全』 10:10 ~ 10:50

座長：横堀 将司（日本医科大学 救急医学教室）

EL2 『高気圧酸素治療における見落としとしてはいけない神経救急所見』
恩田 秀賢（高知大学医学部 災害救急医療 / 日本医科大学 救急医療教室）

O1 一般演題1 11:00 ~ 12:00

座長：奥寺 敬（富山大学名誉教授 / 中部国際医療センター救急部門）

O1-01 『間歇型中毒を来した一酸化炭素中毒に対するHBO治療関連因子の検討-COP-J試験サブ解析-』
金子 唯（藤田医科大学ばんだね病院 救急科）

O1-02 『潰瘍性大腸炎術後患者におけるHBOTの有効性の検討-CONUTスコアを用いた評価-』
室屋 大輔（北九州市立八幡病院）

O1-03 『尿道再建術における高気圧酸素療法の臨床有用性と今後の展望』
渡邊 大祐（江東病院 泌尿器科）

O1-04 『ハブ咬傷における高気圧酸素治療の役割』
清水 徹郎（南部徳洲会病院）

O1-05 『コロナ禍における当院での高気圧酸素治療紹介患者の受け入れ、後方視的検討』
和田 孝次郎（防衛医科大学校脳神経外科学講座 / 原田病院 臨床検査課高気圧治療室）

O1-06 『疼痛性疾患に対する高気圧酸素治療の現状についての一考察』
小山 祐介（福山市民病院）

O1-07 『外来化学療法患者への高気圧酸素治療導入の課題と対策』
村上 雅憲（NHO 関門医療センター 心臓血管外科）

LS1 ランチョンセミナー 1

12:15 ~ 13:15

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

座長：石原 哲（医療法人伯鳳会東京曳舟病院 名誉院長）

LS1 『Medical-ConneX の現状と今後の展望』

渡部 晋一（医療法人伯鳳会東京曳舟病院 診療技術部 係長）

三浦 邦久（医療法人伯鳳会東京曳舟病院 副院長）

古城 資久（医療法人伯鳳会 理事長）

会員総会

13:25 ~ 14:00

O3 一般演題 3

14:00 ~ 15:00

座長：四ノ宮 成祥（国立健康危機管理研究機構・国立感染症研究所）

O3-01 『医原性脳空気塞栓症を含む脳内の空気性病変に対する再圧治療の検討』

土居 浩（牧田総合病院脳神経外科）

O3-02 『潜水現場での Table6 による酸素再圧処置後に症状増悪がみられた脊髄型減圧症』

仲西 雄大（海上自衛隊大湊衛生隊）

O3-03 『顕著な膝痛を呈したベンズの 1 例報告と病態の考察』

柳下 和慶（東京科学大学病院 高気圧治療部）

O3-04 『ステロイド長期投与中の脳梗塞患者に対するバイパス術後の難治性潰瘍に対する高気圧酸素治療の有効性：疼痛評価を用いた症例報告』

吉浦 徹（防衛医科大学校 脳神経外科 / 至人会圏央所沢病院 脳神経外科）

O3-05 『細胞内圧と環境圧に関する一考察 その 1』

吉田 泰行（威風会栗山中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 / 民医連勤労者医療協会 船橋二和ふれあいクリニック）

O3-06 『SNS における「映え」ダイビングの実際とそれに潜む危険性』

安田 百合子（AND 美容外科）

O3-07 『スポーツ外傷に対する高気圧酸素治療の治療経験』

星野 傑（東京科学大学病院スポーツ医歯学診療センター / 東京科学大学病院高気圧治療部）

SY1 シンポジウム 1（技術部会企画）『高気圧酸素治療における教育』 15:05 ~ 16:05

座長：菱田 良介（東北大学病院 診療技術部臨床工学部門 臨床工学技士）

加藤 恭浩（社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 臨床工学技術部 係長）

SY1-1 『高気圧酸素治療におけるスペシャリストの育成について考える』

増田 徹（戸畑共立病院 臨床工学科）

SY1-2 『当院の新人教育方法と現状の問題について』

寺島 和宏（亀田総合病院 ME 室）

SY1-3 『臨床工学技士養成課程における高気圧酸素治療教育の現状と今後の展望』

工藤 元嗣（日本医療大学 保健医療学部 臨床工学科）

SY1-4 『高気圧酸素療法教育の現状と課題』

中村 新一（東海医療科学専門学校 臨床工学科）

SY2 シンポジウム 2『地方会の現状・活動報告と今後の課題をディスカッション』 16:10～17:50

座長：柳下 和慶（東京科学大学病院 高気圧治療部 教授・部長）

和田 孝次郎（防衛医科大学校 脳神経外科学講座 教授）

SY2-1『北海道における高気圧酸素治療の取り組み』

城宝 貴志（社会医療法人禎心会 札幌禎心会病院 臨床工学科）

SY2-2『東海北陸地方会の現状・活動報告と今後の課題』

山田 実貴人（中部国際医療センター）

SY2-3『日本高気圧潜水医学会関東地方会の現状』

土居 浩（牧田総合病院高気圧酸素治療センター）

SY2-4『近畿地方における高気圧酸素治療施設の連携をはかる』

大江 与喜子（樹徳会上ヶ原病院 高気圧酸素治療室）

第1日 6月27日(金) 第2会場(会議室 301)

O2 一般演題 2

11:00 ~ 12:00

座長：川畠 真之（川畠整形外科病院）

- O2-01 『高気圧酸素治療における刺青（しせい）に与える影響』
甲斐 雄多郎（社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科）
- O2-02 『高気圧酸素治療を補助療法として行った壊死性筋膜炎の1例』
宮邊 健太（社会医療法人財団仁医会 牧田総合病院）
- O2-03 『深深度飽和潜水における安静時機能結合と筋力発揮機能の関連性について』
岩川 孝志（海上自衛隊 潜水医学実験隊）
- O2-04 『前立腺癌陽子線治療後の出血性膀胱炎に対する高気圧酸素療法の臨床的検討』
杉本 龍（相澤病院 救急救命センター）
- O2-05 『高気圧酸素治療後に緊急気管挿管を要した一酸化炭素中毒の1例』
川岸 利臣（富山大学附属病院）
- O2-06 『第1種装置による減圧症の治療』
土居 浩（牧田総合病院総神経外科）
- O2-07 『本邦における科学者ダイバーの就労時安全向上に係る日本サンゴ礁学会の活動』
森松 嘉孝（久留米大学医学部環境医学講座 / 日本サンゴ礁学会調査安全委員会）

O4 一般演題 4

14:00 ~ 15:00

座長：小島 泰史（東京科学大学病院 高気圧治療部）

- O4-01 『潜水事故の傾向』
野澤 徹（(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会 / 水中化学研究所）
- O4-02 『HCCの使用実態調査について』
針谷 聡（O2 ハリーテクノ）
- O4-03 『東京大学大学院農学生命科学研究科／農学部における潜水に係る安全教育の取り組み～日本水中科学協会（JAUS）プライマリーコース～』
水口 裕尊（東京大学大学院農学生命科学研究科）
- O4-04 『高圧環境下における単一気泡の生成』
高橋 凜汰郎（群馬大学）
- O4-05 『医療連携室を通じた高気圧酸素治療の紹介』
小松 利明（社会医療法人財団 正明会 山田記念病院）
- O4-06 取り下げ
- O4-07 『Effects of hyperbaric oxygen treatment to aquaporin expression in salivary gland-in vivo study
高気圧酸素治療が唾液腺アクアポリン発現に与える影響の検証 - In vivo study』
朱 秋爽（東京科学大学大学院医歯学総合研究科咬合機能健康科学分野）

O5 一般演題 5

15 : 05 ~ 15 : 50

座長：高木 元（日本医科大学総合診療所）

- O5-01 『Immersion Pulmonary Edema を発症後、発症危険因子を除外して再ダイビングを行った事例』
森松 嘉孝（久留米大学医学部環境医学講座）
- O5-02 『養殖業に従事する職業性潜水土における閉塞性肺障害』
森松 嘉孝（久留米大学医学部環境医学講座）
- O5-03 『酸素加圧 2.5ATA 治療の減圧開始直前に痙攣発作を発症した 2 例』
宮尾 良和（熊本リハビリテーション病院 臨床工学部臨床工学科）
- O5-04 『高気圧酸素治療を併用した糖尿病足病変 EVT 症例における下肢切断リスク要因の検討』
宮尾 良和（熊本リハビリテーション病院 臨床工学部臨床工学科）
- O5-05 『空気加圧方式を用いた高気圧酸素治療における経皮酸素分圧の実際』
桜沢 貴俊（東京科学大学病院 ME センター）

O6 一般演題 6

16 : 00 ~ 17 : 05

座長：渡邊 大祐（江東病院 泌尿器科）

- O6-01 『突発性難聴 Grade4b に対し HBO を発症早期より施行し著明回復を得た 1 症例』
西山 和芳（JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床工学室）
- O6-02 『「In vitro CD40L 評価系の構築と HBO による効果の検討」』
河野 圭将（独立行政法人地域医療機能推進機構 南海医療センター）
- O6-03 『当院における高気圧酸素治療加圧時の耳痛の発生状況に関する調査』
桑田 紗也加（飯塚病院 臨床工学部）
- O6-04 『地域医療連携と高気圧酸素治療での放射線障害の 1 例』
長尾 優大（東京曳舟病院）
- O6-05 『高気圧酸素治療と地域医療連携。そして著効した脊髄神経疾患の 1 例』
柳 健次（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 診療技術部 ME 課）
- O6-06 『奥入瀬溪流を感じる高気圧酸素室』
小泉 朱世（八戸市立市民病院 医療技術局 臨床工学科）
- O6-07 『肢端紅痛症の難治性疼痛患者に対して高気圧酸素治療を行った 1 例』
川崎 航陽（亀田総合病院 ME 室）
- O6-08 『骨格筋の抗酸化応答は高気圧酸素治療によって発現する』
Alafati Abulajiang（東京科学大学 整形外科）

座長：石原 哲（医療法人伯鳳会東京曳舟病院 名誉院長）

深谷 武徳（医療法人伯鳳会東京曳舟病院 ME 課）

O7-01 『高気圧酸素治療時に生じる耳痛軽減を目的としたデバイスの開発』

青木 拓未（杏林大学 保健学研究科 臨床工学分野）

O7-02 『高気圧酸素治療は骨癒合を促進し、癒合骨強度を増加させる』

赤澤 亮太（東京科学大学医学部医学科）

O7-03 『難治性潰瘍に対する高気圧酸素治療』

宮田 健司（社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院）

O7-04 『高気圧酸素治療下における局所陰圧閉鎖療法の実施可能性に関する実験的研究』

山下 隼斗（東京科学大学病院 ME センター）

O7-05 『高気圧酸素治療における環境圧と局所閉鎖吸引療法の吸引圧に関する検討』

小澤 裕介（東京科学大学病院 ME センター）

O7-06 『難燃処理を行った高気圧酸素治療専用治療衣の燃焼特性』

羽生田 義人（高気圧酸素治療安全協会）

O7-07 『海洋医療即時対応研修 ICMM(Immediate Care of Marine Medicine)受講者の ver.2 への関心』

伊井 みず穂（富山大学医学部看護学科成人看護学）

O7-08 『海洋医療即時対応研修 ICMM(Immediate Care of Marine Medicine) ver.2 の開発動向』

奥寺 敬（中部国際医療センター 救命救急センター）

第2日 6月28日(土) 第1会場(多目的ホール)

SL1 特別講演 1

9:00 ~ 9:30

座長：三浦 邦久（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 副院長）

SL1 『災害時透析ネットワークについて』
酒井 謙（東邦大学医学部腎臓学講座 教授）

WS1 ワークショップ『水難救助』

9:40 ~ 11:40

座長：鈴木 信哉（医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科 救命救急科部長、高気圧酸素治療室長）
三浦 邦久（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 副院長）

WS1-1 榎木 大輔（海上保安庁警備救難部救難課 業務係長）

WS1-2 松尾 勇氣（海上自衛隊 航空集団司令部 衛生主任幕僚 3等海佐）

WS1-3 松浦 知哉（東京消防庁 臨港消防署 警防課長）

WS1-4 水流 敏幸（警視庁 向島警察署 警備課長 警視）

WS1-5 『「水難救助」としての DAN JAPAN の取り組みの1 報告』
廣谷 暢子（DAN JAPAN ホットラインオペレーター / 亀田総合病院 ME 室）

WS1-6 『沖縄県の再圧治療体制の現状と地域に根差した HBO ネットワークの構築』
向畑 恭子（医療法人徳洲会 南部徳洲会病院 臨床工学部）

LS2 ランチョンセミナー 2『皆さん、自分を守れますか？』

12:10 ~ 13:10

共催：エア・ウォーター・メディカル株式会社

座長：三浦 邦久（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 副院長）

第1部 『山梨厚生病院の事故から学ぶこと』
戸崎 剛（エア・ウォーター・メディカル株式会社 品質保証室）

第2部 『安全基準と医療安全』
灘吉 進也（社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科）

EL3 教育講演 3『感染症』

13:20 ~ 13:50

座長：渡瀬 博俊（墨田区保健所長 墨田区 保健衛生部 部長）

EL3 『東京都の COVID-19 対応（宿泊療養、高齢者等医療支援型施設）』
成田 友代（東京都保健医療局）

EL4 教育講演 4『医療安全』 13:50～14:20

座長：土居 浩（牧田総合病院脳神経外科 高気圧酸素治療センター センター長）

EL4 『急性一酸化炭素中毒における高気圧酸素治療～エキスパートコンセンサス進捗状況とメタアナリシスの結果』
藤田 基（山口大学大学院医学系研究科 救急医学講座）

SL2 特別講演 2 14:20～15:00

座長：三浦 邦久（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 副院長）

SL2 『私と集中治療・集中治療医学』
西田 修（日本集中治療医学会 前理事長 / 医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 病院長）

区民公開講座『夏に備えて』 15:10～16:10

司会：三浦 邦久（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 副院長）

『潜水病とはなに』

三浦 邦久（医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 副院長）

『#7119 とは』

青山 貴子（東京消防庁救急相談センター 相談看護師）

田端 健二（東京消防庁救急相談センター 監督員）

SY4 シンポジウム 4（技術部会企画）『新規開設時および装置更新時の問題点と課題』 16:25～17:25

座長：城宝 貴志（社会医療法人 禎心会 札幌禎心会病院 臨床工学科 副部長）
折原 和弘（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立大塚病院 麻酔科 臨床工学室）

SY4-1 『当院における高気圧酸素治療（HBO）導入の初期経験と今後の課題』
外間 信人（JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 臨床工学科）

SY4-2 『スポーツ傷害専用の第2種装置を新規導入する際に発生した問題点とトラブルシューティング』
梅木 秀一（帝京大学スポーツ医科学クリニック / 帝京大学スポーツ医科学センター）

SY4-3 『高気圧酸素治療装置の運用における問題点と対策』
本田 学（市立函館病院 中央医療技術部 臨床工学科）

SY4-4 『大学病院移転における治療装置の設置と運用方法』
吉田 拓将（琉球大学病院 医療技術部 臨床工学部門）

表彰式・閉会挨拶 17:25～17:35

第2日 6月28日(土) 第2会場(研修室)

ICMM講習『ICMM (Immediate Care of Marine Medicine) 2025 の研修内容の解説』 9:00 ~ 12:00

講師：奥寺 敬（富山大学名誉教授 / 中部国際医療センター）

08 一般演題 8

14:00 ~ 15:00

座長：灘吉 進也（日本高気圧潜水医学会 安全対策委員会委員長 / 社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科）
右田 平八（九州医療科学大学 生命医科学部）

O8-01『大学病院における高気圧酸素治療の自由診療導入における実践と評価』
亀山 沙矢香（琉球大学病院 看護部）

O8-02『当院で突発性難聴に対し他院の耳鼻咽喉科と連携を取り治療改善した症例』
小栗 隆良（医療法人 徳洲会 成田富里徳洲会病院）

O8-03『H B O 室内の酸素濃度についての検証』
安藤 誠（社会医療法人北楡会札幌北楡病院 臨床工学技術科）

O8-04『高気圧酸素治療における使い捨てカイロ持ち込み事例の経験と対策』
中林 優子（TMG あさか医療センター 臨床工学部）

O8-05『当院における高気圧酸素治療の教育体制の見直し』
門田 秀（済生会松山病院 CE 部）

O8-06『COVID-19 感染後の下肢潰瘍に高気圧酸素治療を施行し救肢できた 1 例』
福澤 梨香子（新古賀病院 臨床工学課）

O8-07『当院における高気圧酸素治療前安全確認方法の向上に関する取り組み』
三代 英紀（国立病院機構 関門医療センター 医療機器管理室）

O8-08『クーリングタワー冷却機能限界によるウォーターチリングユニット稼働不能に対する対策と効果の検討』
岡田 稜都（群馬大学医学部附属病院）

O8-09『高気圧酸素治療における赤外線カメラの臨床使用 ～新しいボディチェック手法の提案～』
山田 小綸（社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科）